

10月2日から二次災害防止対策として進めてきた鹿ノ瀬川のコンクリートブロック積砂防堰堤設置工事が完了し、本日、報道関係者に対して現場説明会を行いました。これをもって御嶽山噴火対応のTEC-FORCE活動を完了します。



砂防堰堤 完成(左岸側から望む)



砂防堰堤 完成(下流から上流を望む)



報道関係者への説明状況



鹿ノ瀬川の砂防堰堤設置工事において、10月22より着手したブロック据え付け作業は本日で完了しました。



砂防堰堤ブロック据え付け作業(10/23)



砂防堰堤ブロック据え付け作業(10/24)



砂防堰堤ブロック据え付け作業(10/25)



砂防堰堤ブロック据え付け作業 完了(10/28)

鹿ノ瀬川の砂防堰堤設置工事において、昨日までに進入路造成作業及び河床部の床付け作業を行いました。また、本日から砂防堰堤ブロックの搬入・据付け作業に着手しました。



砂防堰堤ブロック据え付け作業



砂防堰堤ブロック据え付け作業



進入路造成作業



河床部の床付け作業

鹿ノ瀬川の砂防堰堤設置工事において、進入路にロードマット敷設を行いました。また、監視カメラの省メンテナンス化のため、太陽光パネルの設置準備を行いました。



省メンテナンス化のため、太陽光パネルの設置準備



進入路にロードマットを敷設

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月15日 第16報

台風19号による被災状況をまんなか号により調査しました。また、鹿ノ瀬川の砂防堰堤設置工事において、引き続き進入路造成作業を行いました。



まんなか号に乗り込むTEC-FORCE隊員



被災状況を上空から確認



濁沢川と伝上川の合流点の状況



砂防堰堤設置工事における進入路造成作業

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月14日 第15報

鹿ノ瀬川の砂防堰堤設置工事において、引き続き進入路造成作業を行いました。また、台風19号による被害状況の確認をしました。



鹿ノ瀬川の砂防堰堤設置工事における進入路造成作業



台風19号による河床変化の確認と土石流発生の有無を確認

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月11日 第14報

鹿ノ瀬川の砂防堰堤設置工事において、引き続き搬入路造成作業を行いました。また、山谷防災担当大臣を団長とする政府調査団が王滝村を訪れ、関係自治体と意見交換会を行い、国土交通省中部地方整備局も同席しました。



鹿ノ瀬川の砂防堰堤設置工事における搬入路造成作業



政府調査団と関係自治体との意見交換会に国土交通省中部地方整備局も同席

土石流等を監視するために御嶽山周辺に設置した監視カメラの保守作業を行いました。カメラのレンズに付着した火山灰などの汚れを取り除き、視認性が回復しました。



安全帯(命綱)を装着して、監視カメラの保守作業を行うTEC-FORCE隊員



監視カメラ画像の状況を役場職員に説明するTEC-FORCE隊員

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月9日 第12報

鹿ノ瀬川の砂防堰堤設置工事について引き続き、搬入路造成作業及び仮設水路の切り回し作業を進めています。また、湯川におけるワイヤーセンサーの設置が完了し、土石流等二次災害の発生に備えた全ての監視機器の設置が完了しました。



搬入路造成作業状況



WEBカメラ設置状況(八海山)



ワイヤーセンサー設置状況(湯川)



中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月8日 第11報

鹿ノ瀬川に砂防堰堤を設置する応急対策工事において現地説明会を開催し、TEC-FORCE隊員がマスコミとの取材対応を行いました。現地では、工事施工の安全を確保するため、遠隔操作無人化施工バックホウを用いて搬入路造成作業を進めています。



TEC-FORCE隊員による取材対応の状況



TEC-FORCE隊員による取材対応の状況



現場に搬入された遠隔操作無人化施工バックホウ



遠隔操作無人化施工バックホウの遠隔操作イメージ

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月7日 第10報

防災ヘリまんなか号により台風18号による降雨後の御嶽山周辺の渓流調査を実施し、結果を現地対策本部へ報告しました。また、遠隔操作無人化施工バックホウを搬入し、砂防堰堤設置のための搬入路造成作業を開始しました。



中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月5日 第9報

長野県庁リエゾン、王滝村リエゾン、木曽町リエゾンは昨日に引き続き、災害対策本部会議等に出席し、関係機関と情報共有を行いました。二次災害防止のため、設置したカメラ等による監視を継続しました。



王滝村の本部会議に出席するリエゾン



土石流シミュレーション結果を非常災害現地対策本部長に説明



土石流の発生に備えカメラを設置し監視



非常災害現地対策本部会議

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月4日 第8報

土石流等二次災害の発生に備えたコンクリートブロック積み堰堤を設置するため、進入路整備に着手しました。
また、土石流を感知するワイヤーセンサーや監視カメラを設置し、土石流発生時の連絡体制を王滝村に報告しました。



ブロック堰堤設置作業のため、進入路整備に着手



土石流を感知するワイヤーセンサーを設置



リエゾンを通じてワイヤーセンサーの連絡体制を報告



監視カメラの照明を設置

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月3日 第7報

ゆかわ しらかわ にごりさわがわ
山頂付近に火山灰が厚く堆積した湯川、白川、濁沢川において、降灰の影響を考慮した土石流に関するシミュレーションを実施し、長野県、木曽町長、王滝村長へ調査結果を報告しました。また、濁沢川、鹿ノ瀬川、冷川については、監視カメラ、ワイヤーセンサーを昨日設置し、マスコミ、関係地方自治体等へ監視映像の配信を開始しました。



長野県へのシミュレーション結果の報告状況



木曽町長へのシミュレーション結果の報告状況



王滝村長へのシミュレーション結果の報告状況



監視カメラの照明設置状況(鹿ノ瀬川)

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月2日 第6報

にごりさわがわ かのせがわ つめたがわ
土石流による二次災害の防止に向け、監視カメラ3基(濁沢川、鹿ノ瀬川、冷川)を設置しました。また、鹿ノ瀬川においてコンクリートブロック積み砂防堰堤設置に向けた現地準備作業に着手しました。さらには、昨日に引き続き、救助ヘリコプター離発着地での防塵のため、散水車により散水を行うとともに、土砂災害防止法に基づく緊急調査を行いました。



監視カメラ設置状況



コンクリートブロック積み砂防堰堤設置に向けた現地準備作業(鹿ノ瀬川)



松原スポーツ公園での散水状況



マスコミ取材を
受けるTEC-
FORCE隊員



土砂災害防止法に基づく緊急調査の実施状況

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年10月1日 第5報

救助ヘリコプター離発着地での防塵のため、散水車を派遣し散水を行いました。また、二次災害の防止に向け、土砂災害防止法に基づく緊急調査を再び行いました。さらには、流域に火山灰が堆積している鹿ノ瀬川にコンクリートブロック積み砂防堰堤1基を緊急的に設置するための調査に着手しました。



松原スポーツ公園での散水状況



木曾青峰高校グランドでの散水状況



土砂災害防止法に基づく緊急調査状況



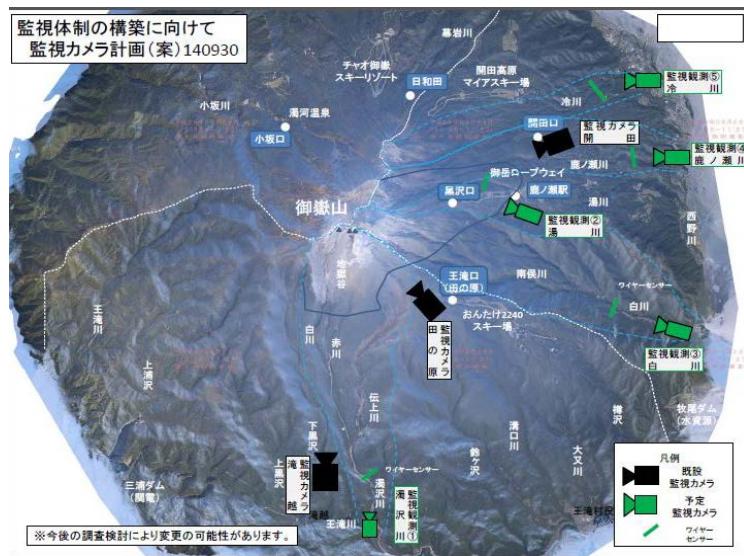
鹿ノ瀬川に設置されるコンクリートブロック積み砂防堰堤イメージ

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年9月30日 第4報

土石流による二次災害の防止に向け、監視体制を構築(監視カメラ、ワイヤーセンサー設置)するため、現地調査を実施しました。また、王滝村からの要請を受け、監視活動を支援するため、29日夜から濁川地区へ照明車とKu-SAT II(衛星小型画像伝送装置)を、八海山地区へ照明車と衛星通信車を配備しました。



監視カメラ、ワイヤーセンサー設置のための現地調査



監視カメラ、ワイヤーセンサー設置計画(案)



【Ku-SAT IIを配備(濁川地区)】



【照明車を配備(濁川地区)】
濁川ゲート



【衛星通信車を配備(八海山地区)】

王滝村からの要請を受け、監視活動を支援

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年9月29日 第3報

引き続き、降灰状況について、防災ヘリコプター「まんなか号」による上空からの調査を実施するとともに、地上からは入山規制区域を含む地域において、UAV(無人航空機)による現地調査を実施した。また、リエゾンによる地元の要望等を収集するとともに、町からの要請を受け、散水車等を配備した。



防災ヘリコプターによる被災状況調査



中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年9月28日 第2報

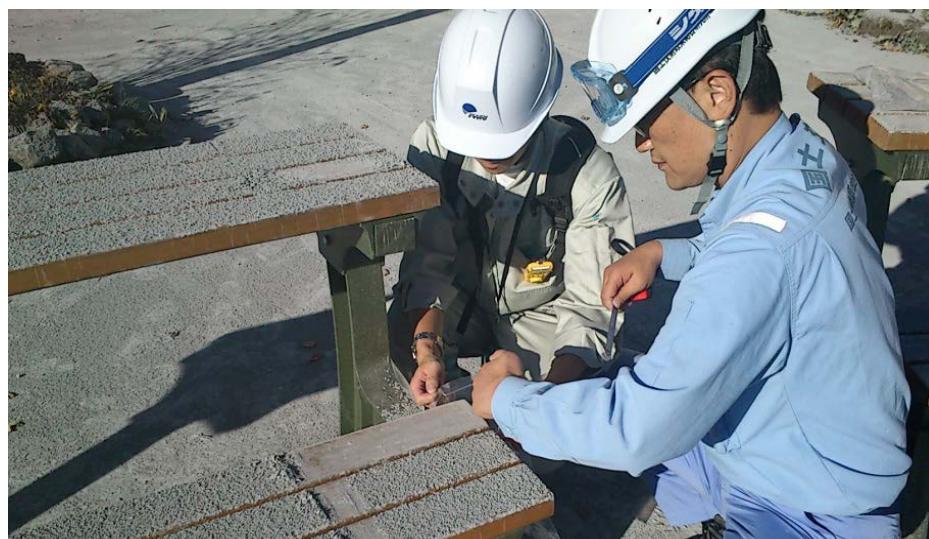
土砂災害専門家が、防災ヘリコプター「まんなか号」に搭乗し土砂災害防止法に基づく緊急調査を行った。また、降灰状況調査のためTEC-FORCE隊員(被災状況調査班:9名)を派遣した。



土砂災害専門家が調査結果を報告(記者会見)



監視映像を王滝村役場に配信



降灰状況調査の実施



路面清掃車により降灰除去作業を実施

中部地方整備局TEC-FORCE活動記録 平成26年9月27日 第1報

9月27日、岐阜、長野県境にある御嶽山において噴火が発生したため、中部地方整備局では、ただちに防災ヘリコプター「まんなか号」による調査を行った。また、関係する地方公共団体(長野県、岐阜県、四市町村)ヘリエゾン派遣、災害対策車両を派遣し救助活動等の支援を行った。



防災ヘリコプターによる被災状況調査



長野県木曽町にリエゾンを派遣



濁河温泉登山口で消防・警察の救助活動を照明車により支援



木曽町道鹿ノ瀬線の降灰除去作業の状況